



国指定名勝の西山氏庭園は、明治45年（1912年）から現岡町駅の西側に広がった豊中市で最も初期の郊外住宅地にあり、その住宅は、大正～戦前の郊外住宅建築として貴重なものです。また昭和を代表する作庭家・重森三玲の設計と指導による枯山水を中心とする庭園は、建物とともに調和のとれたたたずまいを見せ、今も人々を魅了しています。

この西山氏庭園を次の世代に引き継ぎ、市民の憩いの場、まちづくりの拠点となるよう、管理や運営のあり方について市民のみなさんと一緒にワークショップを通して考えていきます。

国名勝 西山氏庭園の 未来を考えるワークショップ

【全4回】（予定）

- ①令和4年（2022年）8月20日（土）10時～16時
場所：豊中市立地域共生センター（現地見学あり）
- ②令和4年（2022年）9月10日（土）10時～12時
場所：史跡原田城跡・旧羽室家住宅（原田しろあと館）
- ③・④は、参加者のみなさんの意向を踏まえ決定します。



【主催】豊中市教育委員会
【申込・問合せ】社会教育課 文化財保護係
電話 06-6858-2581
FAX 06-6846-9649
メール bunkazai@city.toyonaka.osaka.jp